

PHS-1000WA 人体感熱センサースイッチ 取扱説明書

特長

- 人体感熱センサースイッチは、センサー検知エリア内で人体から放出される赤外線動きを検知して設定時間の間ONし、自動的にOFFします。
- 周囲の明るさが設定値以下で動作します。

用途

- 一般家庭、倉庫、工場、店舗等
- 入口、玄関、ガレージ、階段等
- 節電照明、防犯灯、保安灯、安全灯等

注意 水中や雨水のかかる場所で、使用しないでください。

使用方法

ご使用前に

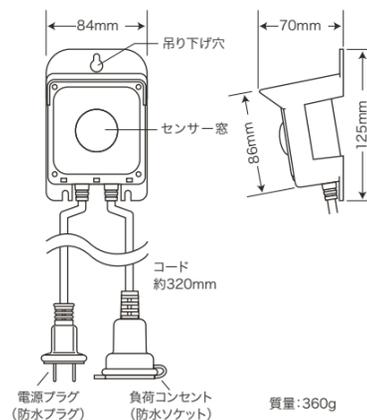
- 負荷コンセントに照明器具を接続した状態で、電源プラグをコンセントに接続してください。無負荷で接続すると、故障の原因になります。
- 設置する場合は、本体裏面に水がかからないようにしてください。ボリュームつまみ部から浸水して故障するおそれがあります。

1. 負荷コンセントに照明器具のランプを差し込み、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
2. 検知したい場所へセンサーを向けて取り付けてください。

注意 接続器具は始動時の電流が大きい器具があるため、最大消費電力以下でご利用ください。

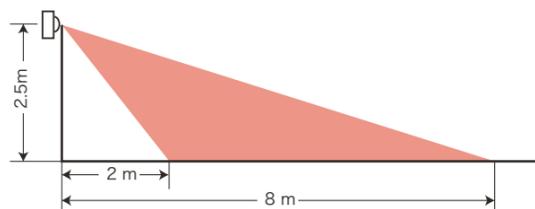
最大消費電力	10W~1000W	10W~800W
--------	-----------	----------

各部名称と寸法

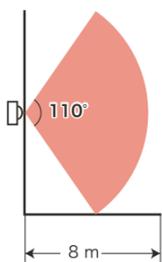


センサー検知のエリア

側面図 (前方の検知エリア)



上面図 (左右の検知エリア)



<注意>

- 人体及び周囲の状態(服装、気温)により、検知エリアは変化します。周囲の温度が高く、人体との温度差が小さい場合は検知距離が短くなります。
- 犬、猫等の小動物でも検知することがあります。
- 植物やカーテン等、風で揺らぐものがあると検知することがあります。
- 本体が風等で揺らぐと検知することがあります。
- センサーを横切る場合は敏感に検知しますが、センサーに向かって直進する場合は検知しにくくなります。また、検知エリア内で静止した場合検知できないことがあります。
- センサー感度及び、明るさ設定は背面のボリュームで設定してください。
- 他の点滅器等と直列使用の場合は、必ずACコンセント側としてください。
- 本体に接続した照明器具は絶対にセンサー部に向けないでください。

仕様	定格電圧：AC100V (50/60Hz)	動作時間：約7秒~6分 (調整機能付)
	定格電流：10A	動作モード：点灯照度調整機能付
	消費電流：40mA (無接続時)	使用温度範囲：-10℃ ~+40℃
	検知エリア：約8m 水平検知角度110度	最小制御電力：10W以上
	最大接続負荷電力：1000W(白熱灯負荷)	

このたびは、人体感熱センサースイッチをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。ご使用にあたっては本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

本品は、人体などの動きを検知し照明器具を点灯させるもので、盗難防止器ではありません。万一発生した盗難事故、災害事故等による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

安全上のご注意

警告

- 照明器具以外の用途には、絶対に使用しないでください。
- 水中や雨水のかかる場所で、使用しないでください。
- 濡れた手で、プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因となります。
- 下記の消費電力範囲内で、ご利用ください。

接続器具	白熱電球・ハロゲン電球	蛍光灯・LED・その他
最大消費電力	10W~1000W	10W~800W

- 小型LED電球など100mA未満の微小負荷には、使用しないでください。
- 火気の近く、高温になる場所で、使用しないでください。
- 改造したり、分解しないでください。重大な事故の原因になる恐れがあります。
- 可燃性、揮発性の雰囲気の中で使用しないでください。発熱、発火の原因となります。

注意

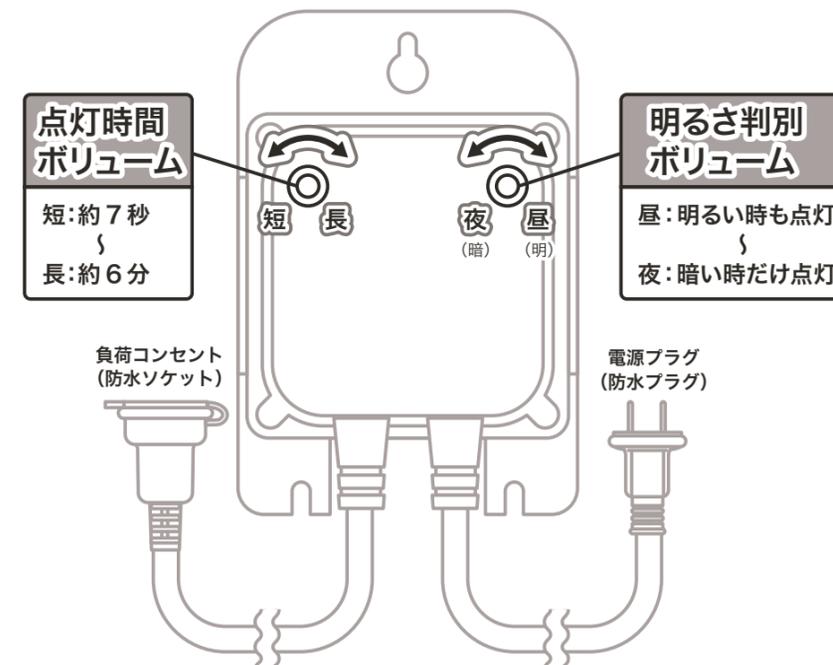
- ご使用前に本器の外観構造に異常がないかを確認してください。
- 本説明書に記載の用途以外には使用しないでください。
- 保管する場合は直射日光の当たらない所に保管してください。
- 子供には手を触れさせないでください。

初めてご使用になる場合のご注意

- 初めてAC電源を接続する場合、電源投入後の数分間は正常に動作をしない場合があります。しばらくすると、正常に動作します。(故障ではありません)
- センサーの感度は、背景と検出物体(人)との温度差で変化しますので、設置場所には注意してください。裏面の「センサー検知のエリア」の(注意)を参照してください。

点灯時間・明るさ判別調整方法

●本体裏面



つまみを回して、ボリュームを調整してください。

1. 「点灯時間ボリューム」を「短」方向に軽く止まる所までゆっくりと回してください。
2. 「明るさ判別ボリューム」を「昼」方向に軽く止まる所までゆっくりと回してください。
3. 負荷コンセントに照明器具のプラグを差し込み、電源プラグをコンセントに差し込んでください。しばらくの間ONになり、その後自動的にOFFになります。
4. 以上のテストの確認後、「点灯時間」と「明るさ判別」をお好みに合わせてください。

注意

- 点灯時間を調整した時は、電源を再投入してください。電源を再投入しない場合は、以前の設定のままです。
- 探知範囲で人がいつまでも動いていると、点灯時間が延長され消灯しません。
- 本体に接続した照明器具は絶対にセンサー部に向けないでください。